

公 告

分任契約担当官
陸上自衛隊青森駐屯地
第 3 8 0 会計隊長 依田 誠一

下記のとおり一般競争入札を実施します。陸上自衛隊の入札及び契約心得等をご承知の上、ご参加ください。

記

1 競争入札に付する事項、競争入札執行の日時および場所

No.	Gp	件 名	規格	数量	単位	使用期間	需要場所	入札日時
1	A	陸上自衛隊青森駐屯地で使用する電気 (再生可能エネルギー比率 1 0 0 %)	仕様書のとおり	1	S T	令和 8 年 4 月 1 日 (水) 0 時 ～ 令和 9 年 3 月 3 1 日 (水) 2 4 時	陸上自衛隊青森駐屯地	令和 8 年 1 月 2 3 日 (金) 1 1 時 0 0 分
	A	陸上自衛隊丸山射場で使用する電気 (再生可能エネルギー比率 1 0 0 %)					陸上自衛隊丸山射場	
2	B	陸上自衛隊青森駐屯地で使用する電気 (再生可能エネルギー比率 6 0 %)					陸上自衛隊青森駐屯地	令和 8 年 1 月 2 3 日 (金) 1 1 時 2 0 分
	B	陸上自衛隊丸山射場で使用する電気 (再生可能エネルギー比率 6 0 %)					陸上自衛隊丸山射場	
3	C	陸上自衛隊青森駐屯地で使用する電気 (再生可能エネルギー比率 3 0 %)					陸上自衛隊青森駐屯地	令和 8 年 1 月 2 3 日 (金) 1 1 時 4 0 分
	C	陸上自衛隊丸山射場で使用する電気 (再生可能エネルギー比率 3 0 %)					陸上自衛隊丸山射場	
4	D	陸上自衛隊青森駐屯地で使用する電気 (再生可能エネルギー比率 0 %)					陸上自衛隊青森駐屯地	令和 8 年 1 月 2 3 日 (金) 1 2 時 0 0 分
	D	陸上自衛隊丸山射場で使用する電気 (再生可能エネルギー比率 0 %)					陸上自衛隊丸山射場	

2 競争に参加する者に必要な資格に関する事項

次の各号のすべての条件を満たす者

- (1) 予算決算及び会計令第 7 0 条の規定に該当しない者。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中の特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 予算決算及び会計令第 7 1 条の規定に該当しない者。
- (3) 令和 7 ・ 8 ・ 9 年度の競争参加資格(全省庁統一資格)「物品の販売」において、A G p は「C」等級以上に格付けされ、B G p は「D」等級以上に格付けされ、東北地域の競争参加資格を有する者。
かつ、電気事業法第 3 条第 1 項の規定に基づき一般電気事業者としての許可を得ている者、又は同法第 1 6 条 2 第 1 項の規定に基づき、特定規模電気事業者としての届け出を行っている者であること。
- (4) 電気事業法第 2 条の 2 の規定に基づき、小売電気事業者としての登録を受けている者。
- (5) 予算決算及び会計令第 7 3 条の規定に基づき、二酸化炭素排出係数、未利用エネルギーの活用、再生可能エネルギーの導入、グリーン電力証書の譲渡、需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組み並びに電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報開示に関し、入札適合条件を満たす者。(適合証明書を提出すること。)
- (6) 都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するように要請があり、当該状態が継続している有資格者については、競争参加を認めない。
- (7) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するように要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。
- (8) 入札及び契約心得に定める「暴力団排除に関する誓約事項」に基づく誓約を行わない者の競争参加を認めない。
- (9) 防衛大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (10) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であつて、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- (11) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由に該当するとして省指名停止権者が認めた場合は、この限りでない。
- (12) 入札に参加する者は、A から D のそれぞれの入札に応じた別紙「特定電源割当計画書様式例」に基づき全て提出するものとする。D の入札に参加する場合においても、再生可能エネルギー比率(%)を 0 と記載した「特定電源割当計画書」を提出するものとする。

3 事前提出書類等

(1) 入札参加希望者の書類提出

入札参加希望者は、公告中2(5)及び(12)に記載の「適合証明書」、「特定電源割当計画書」及び資格審査結果通知書(写)または受付票を提出すること。
(受付票を提出し、資格審査結果通知書原本を受理した者は速やかに会計隊契約班担当者へ写しを提出)

(2) 提出方法

持参又は郵送(FAX不可)

(3) 提出期限

令和8年1月19日(月)12時00分

4 本入札に適用する仕様書及び入札参加の可否判定

入札参加希望者から提出された公告中3(1)の提出書類を審査し、上記競争参加資格に適合していると判断された者のみ参加できるものとする。

- (1) 2(1)から(12)までの全ての必要な資格を満たし、かつ、再生可能エネルギー比率100%にて応札できる者がいる場合は「仕様書(再生可能エネルギー比率100%)」を採用するものとし、その者の競争参加を認める。
- (2) 第1号の要件を満たせない場合において、2(1)から(12)までの全ての必要な資格を満たし、かつ、再生可能エネルギー比率60%以上で応札できる者がいる場合は「仕様書(再生可能エネルギー比率60%以上)」を採用するものとし、その者の競争参加を認める。
- (3) 第1号及び第2号の要件を満たせない場合において、2(1)から(12)までの全ての必要な資格を満たし、かつ、再生可能エネルギー比率30%以上で応札できる者がいる場合は「仕様書(再生可能エネルギー比率30%以上)」を採用するものとし、その者の競争参加を認める。
- (4) 第1号から第3号の要件を満たせない場合において、2(1)から(12)までの全ての必要な資格を満たす者がいる場合、「仕様書(再生可能エネルギー比率に係る条件なし)」を採用するものとし、再生可能エネルギー比率についての条件は付さないこととする。

5 契約条項を示す場所等

(1) 陸上自衛隊青森駐屯地 第380会計隊 契約班

(2) 「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」は第380会計隊契約班で閲覧できるとともに東北方面会計隊ホームページでも掲載している。

(3) 仕様書については令和7年12月19日以降、会計隊事務室、東北方面会計隊ホームページに掲載する。

6 入札説明会及び入札実施要領等

(1) 入札説明会 : 一同に会しての説明会は実施しない。ただし、入札参加希望者が仕様書内容及び現場等の確認を要望する場合は、事前に現場担当者で日時の調整により個別対応する。

(2) 入札実施要領

ア 再生可能エネルギー比率100%の入札で応札をできる者がいる場合

再生可能エネルギー比率100%の入札を実施する。この場合において、初度の入札で決定しなかった場合、直ちに再度入札を実施する。そのため再度入札への入札を希望する場合は、郵便を含め再度入札のための入札書を準備のこと。

イ 再生可能エネルギー比率100%の入札で落札者がいなかった場合(再度入札を含む)、あるいは再生可能エネルギー比率100%の入札で応札をできるものがなかった場合

再生可能エネルギー比率60%の入札を実施する。この場合において、初度の入札で決定しなかった場合、直ちに再度入札を実施する。そのため再度入札への入札を希望する場合は、郵便を含め再度入札のための入札書を準備のこと。

ウ 再生可能エネルギー比率60%の入札で落札者がいなかった場合(再度入札を含む)、あるいは再生可能エネルギー比率60%の入札で応札できる者がなかった場合

再生可能エネルギー比率30%の入札を実施する。この場合において、初度の入札で決定しなかった場合、直ちに再度入札を実施する。そのため再度入札への入札を希望する場合は、郵便を含め再度入札のための入札書を準備のこと。

エ 再生可能エネルギー比率30%の入札で落札者がいなかった場合(再度入札を含む)、あるいは再生可能エネルギー比率30%の入札で応札できる者がなかった場合

再生可能比率0%の入札を実施する。この場合において、初度の入札で決定しなかった場合、直ちに再度入札を実施する。そのため再度入札への入札を希望する場合は、郵便を含め再度入札のための入札書を準備のこと。

オ 入札において、Aの入札案件が落札に至った場合、B～Dの入札はすべて実施しない。

カ 入札において、Bの入札案件が落札に至った場合、C～Dの入札はすべて実施しない。

キ 入札において、Cの入札案件が落札に至った場合、Dの入札は実施しない。

7 保証金等に関する事項

- (1) 入札保証金 : 免除。ただし、落札者が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合は、落札者が契約締結に応じないものと見なし、落札金額の100分の5に相当する金額を違約金として徴収する。
- (2) 契約保証金 : 免除。ただし、契約者が契約を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上の金額を違約金として徴収する。

8 入札方法及び落札の決定

- (1) 落札決定方式 : **グループ毎に消費税別の単価×予定数量の総額(税抜)で決定する。**
(ただし、契約締結は、基本料金単価及び電力量料金単価による単価契約とする。)
- (2) 入札金額は、契約電力に対する単価(基本料金単価)及び使用電力量に対する単価(電力量料金単価)を算定基礎とし、仕様書に記載する月毎の予定契約電力及び予定使用電力量に基づき算定した金額の年間総額(税抜)とすること。
- (3) 入札金額の算定において、発電費用等に係る燃料価格変動の調整額及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は、考慮しないこと。
- (4) 予定価格の範囲内で最低価格をもって入札した者を落札者とする。落札となるべき同額の入札者が2人以上ある場合は、くじ引きにより落札者を決定する。

9 入札の無効

- (1) 4による判定で不適合と判定された者による入札
- (2) 第2項で示した競争に参加する者に必要な資格の無い者のした入札
- (3) 入札金額、入札者の氏名が判別し難い入札
- (4) その他入札に関する条件に違反した入札
- (5) 電報、電話、FAX等による入札は認めない。
- (6) 代理人で入札する場合、委任状の未提出及び入札書に、委任状に記名してある代理人の記名がない入札

10 契約書の作成

- (1) 落札者は落札決定後遅滞なく、契約書等を作成提出すること。契約条項は、双方協議により定める。
- (2) 契約書に適用する特約条項は次に定めるものを基準とする。
 - ア 談合等の不正行為に関する特約条項
 - イ 暴力団排除に関する特約条項

11 その他

- (1) 郵便入札は、令和8年1月22日(木)11時00分必着分までを有効とする。入札書を郵送する旨を事前連絡するとともに、便着を必ず確認すること。なお、落札となるべき同額の入札の場合は、本入札に関係の無い職員によりくじ引きを実施する。郵便入札においても、一の案件において再度入札となった場合、その再度入札への入札を希望する場合は、再度入札のための入札書も送付すること。
- (2) 電報・電話・FAX・メール等による入札は認めない。
- (3) 代表者以外での入札については、入札開始までに委任状を提出すること。
- (4) 入札参加者は市場価格調査依頼に協力すること。
- (5) 入札書に関しては、AからDの各入札案件ごと、それぞれの案件名、入札日時及び場所を記載した個別の封書に、各案件の入札書を個別に封入することとする。また、AからDの再度入札への入札を希望する場合は、案件名、入札日時及び場所に加え案件名の最後に(再度入札分)と記載した個別の封書に、各案件の再度入札書を個別に封入する。
- (6) 官側から契約相手方へ現金で支払う際の手数料は、契約相手方負担とする。
- (7) 再生可能エネルギー比率0%以外で落札した者は仕様書で示す「特定電源割当証明書」を、上半期、下半期それぞれ提出すること。
- (8) 入札参加に要する費用は、入札参加希望者の負担とし、本入札が中止された場合であってもその補償を請求することができないものとする。
- (9) 問い合わせ先

〒038-0022 青森県青森市浪館字近野45 陸上自衛隊青森駐屯地 第380会計隊 契約班

ア 入札及び契約手続き等に関する事項

陸上自衛隊青森駐屯地 第380会計隊 契約班 担当：黒瀧

TEL：017-781-0161(内線6351) FAX：017-782-4182(直通)

イ 仕様書内容及び現場等に関する事項

陸上自衛隊青森駐屯地 業務隊 管理科 担当：齋藤

TEL：017-781-0161(内線6317)

本公告は、陸上自衛隊青森駐屯地 第380会計隊 契約班 掲示板

東北方面会計隊ホームページ(<http://www.mod.go.jp/gsdf/neae/koukoku/findex.htm>)に掲示している。

特定電源割当計画書様式例

特 定 電 源 割 当 計 画 書

〇〇年〇月〇日

分任契約担当官
〇〇 〇〇 殿

〇〇県〇〇市〇〇
株式会社〇〇〇〇
代表取締役 〇〇 〇〇

〇〇年度に以下の通り〇〇〇〇に電力を供給したことを計画する。
また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、〇〇〇〇に移転する計画がある。

1 お客様情報

お客様番号 〇〇〇〇
需要施設名 〇〇〇〇
需要施設住所 〇〇県〇〇市〇〇
契約電力 〇〇〇〇 k W

2 供給期間

〇〇年〇月〇日～〇月〇日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（各月の内訳は別紙のとおり）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積
再生エネルギー由来電力量 (kWh) 【A】													
供給電力量 (kWh) 【B】													
再生エネルギー比率 (%) 【A／B】													

【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳（〇月）

1 再生エネルギー

供給元発電署名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量 (kWh)
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇
		合計 (kWh)	

2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）

供給元発電署名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転	発電期間	認証番号
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	
		合計 (kWh)			

総計 (kWh)

※計画作成時点において、供給元発電所等について未定である場合は、可能な範囲で細部について記載すること。